

## 協働のまちづくりに向けた「未来づくり懇談会」議事録（主旨要約）

|      |                   |
|------|-------------------|
| □日 時 | 5月16日（木）午後7時～午後9時 |
| □会 場 | 宮津団地老人憩いの家        |
| □参加者 | 町側11人、地区側32人      |

### 1. あいさつ（町長）

同趣旨のため省略（英比小学校体育館参照）

### 2. 「住民税1%町民予算枠」制度 について説明（政策協働課長）

わくわくアイデア事業について・わくわくコラボ事業について  
制度の概要説明及び募集要項に沿った各事業の説明及び町制60  
周年記念事業を説明。

### 3. 地区からの提言・質問事項についての主旨要約

質問① 町管理の防災放送設備を同じ中央公園内に設置されている防災倉庫内に移設することはできないですか。（宮津山田）

答） 阿久比町防災行政無線システムは、災害発生時の情報伝達、避難勧告・指示などの緊急通報、平常時には行政広報における住民サービス等の利用も考慮した通信網として町内一斉に放送出来るように整備しており住民の安全確保のために活用しております。また、学区などの行事にもグループ別の放送も行えますが、防災行政無線の目的は住民の生命・財産の保全のために気象情報等を速やかに通報する重要な役割があります。災害前後に室内の放送局へ行って使用するのには、人命第一を考えますと、非常に危険を伴いますので放送局を移転することについては、現在考えていませんのでご理解していただきたいと思っております。（総務部長）

関連質問） 室外のほうが安全であるというが、電線が切れていたり、電柱が折れているとか、雨風が強いということは多々あることです。そのため、このような質問をしたのですが。（宮津山田）

答） 地震で電柱等が安全かどうかのご質問について、防災行政無線を設置した業者に確認しましたところ、風速60mにも耐える設計であり、地震の場合は震度6から7にも耐える構造になっているとのことですので十分地震等にも耐えることができると思っております。

室内に防災行政無線を持っていくということですが、入れた場合に架線が切れることもありますので今の状態で使用していただきたいと思っております。（総務部長）

質問② 太陽光ソーラーを設置し、町からの放送も聞くことが可能にするためには通常電源とソーラー電源の交換インバーターが必要です。その工事費用を町でご支援頂けないでしょうか。(宮津山田)

答) 阿久比町防災行政無線システムの停電対策として、電気を蓄えるためのバッテリーが整備されており、野外拡声子局は24時間対応出来るようにしてありますので、現在のところ太陽光ソーラー、交換インバーター等の設置工事は考えていませんのでご理解していただきたいと思います。(総務部長)

関連質問) バッテリーは24時間とか48時間持つということですが、ソーラーなら停電が1週間続こうが持ちます。現実には大震災が発生して24時間で電気が回復すると思っているのですか。(宮津団地)

答) バッテリーにつきましては、保障できる時間でお答えしましたが、実際はもっと長く持ちます。また、昨今は、中部電力の回復も早く、短期間で復電できると思いますのでご理解願います。(総務部長)

関連質問) 自治会でソーラーパネルを設置し電源を確保するので、容量が余っている電気を防災無線の予備電源として利用するために変換するインバーターを付けなければならないので、その部分を町で負担していただけないでしょうかということ質問しました。(宮津山田)

答) 現時点では町の仕様でお願いしたいが、設置業者に確認して研究したいと思います。(総務部長)

関連質問) 今、宮津山田で考えている仕様は、180A/hのソーラーとバッテリーを付けようと思っています。中央公園での放送設備の電源はわずか100wです。かなり電力に余裕があり、いざという時に防災行政無線が聞こえないといけないので、町の防災関係予算で20w程度のインバーターを設置していただきたい。また、停電したときに働く保護回路があるが、復電したときに本当に防災行政無線が有効に使えるのかも解らないので、無停電装置にしまえばよいと考えました。メーカーに確認し前向きに検討してください。(宮津山田)

答) 町内には50基地行政防災無線があるのでむずかしいですが、メーカーに確認します。(総務部長)

本来、防災行政無線は、地区の行事等で使用するものではありません。仕様を変更することにより、メーカーが保証できなくなるということも考えられますが、その点も含めて研究します。(町長)

質問③ 集会所の耐震診断の補助について伺います。(宮津山田)

答) 町の実施する民間木造住宅耐震診断事業は、昭和 56 年 5 月 31 日以前の旧耐震基準により着工された民間木造住宅を対象としています。宮津山田集会所は、昭和 61 年 12 月に建築されています。このため、町の実施する無料の民間木造住宅耐震診断事業の対象となりません。

行政協力費の公会堂等管理費を使用してください。(総務部長)

質問④ 高齢化対策について伺います。(宮津山田)

答) ご質問の地域の高齢化対策につきましては、今年度から地域に着目し、地域住民が地域福祉の当事者となり、共に支え合い、助け合いを目指す「地域福祉計画」の策定に取り組んでまいります。

この計画の策定にあたりましては、地域の皆様のご意見・ご要望等を伺いながら策定してまいりますのでよろしくお願い致します。

また、社会福祉協議会におきましても、現在、「小地域福祉活動事業のサロンや見守り」又、「いきいきクラブの友愛活動」を推進しており、今後さらに、地域の福祉活動を発展していくために正規の職員を 1 名増員し、町としても支援しているところでございます。

また、「いきいきクラブの宮津山田達者会」さんにつきましては、昨年、優良老人クラブとして「厚生労働大臣表彰」を受けられました。高齢者同士の助け合い活動が、認められたもので大変名誉だと思います。今後も、他のクラブの模範として活躍してください。(民生部長)

提言) 宮津山田は特に高齢化が進んでいます。そのためこのような質問をしましたが、町でも色々考えているようですのでありがとうございます。(宮津山田)

答) いいアイデアがありましたらお願いします。相談させていただきます。(民生部長)

質問⑤ 保育園の自由契約児と共働き世帯の入園優先順位について伺います。

(陽なたの丘)

答) 幼稚園は、学校教育法に基づき、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のため適当な環境を与えて心身の発達を助長する事を目的とする施設です。

また、保育園は、児童福祉法に基づき、家庭で保育に欠けるその乳児又は幼児を保育することを目的とする施設で、保育園は幼稚園の代わりとなるものではありません。

ご質問の自由契約児の保育所への入所につきましては、保育所の定員に余裕がある場合に、特例として 3 歳児以上の児童を入所させることができます。

が、町では自由契約児の受け入れにつきましても努力していますのでよろしくお願い致します。(民生部長)

関連質問) 保育園の趣旨制度としてはわかるのですが、共働きで生活に余裕がある人が入園しやすく、専業主婦の世帯収入が少ない家庭は入園しにくく自由契約児で料金が安いというのは、反対ではないかと思えます。優先順位に差をつけず、料金も公平にしていだけないでしょうか。(宮津山田)

答) 繰り返しになりますが、保育園は児童福祉法に基づき、家庭で保育に欠ける乳児または幼児を保育することを目的としています。そのため、いわゆる「措置児童」が優先になります。

また、入所の選定基準があり、たとえば、生活保護世帯、一人親世帯、兄弟入所、出産予定、親の介護状況などの基準に照らし合わせて判定しています。その上でまだ定員に余裕がある場合には、自由契約児を受け入れていいという制度になっています。

阿久比町は、今のところ自由契約児も受け入れ可能になっております。(民生部長)

関連質問) 阿久比町は幼稚園の定員が少ないと思いますが、幼稚園と保育園の園児の比率と幼稚園の定員が他市町と比べてどうなのか2点お尋ねします。

(陽なたの丘)

答) 比率につきましては、現在データを持っておりませんので答えられませんが、公立の幼稚園を持っているのは、知多5町では阿久比町だけです。

多いか少ないかはわかりませんが、50名ほどが町外の幼稚園に通っています。(民生部長)

関連質問) 収容数としては不足しているので今後増やす予定はありますか。

(陽なたの丘)

答) 若干ではありますが、今年度から3歳児の定数40名を1割拡大して44名にし募集しており、今後この定数を継続します。施設の規模や保育士(幼稚園教諭)の意見を聞いて決めています。(民生部長)

関連質問) 私の世帯は、幼稚園に入れたかったが、抽選で外れたため、やむを得ず保育園に自由契約児として入園させました。それなのに優先順位を下げられるのはおかしいと思えます。

保育園に入園させるため、年少より下で入園すると継続して入園できるため、小さい子供を持ちながらわざと働いて入園させたりしています。共働き世帯と共働きしていない世帯で優先順位をつけるのはおかしいではありませんか。

(陽なたの丘)

答) 保育園は家庭で保育に欠ける児童を受け入れる施設であり、「措置児童」が優先になります。その上で余裕があれば自由契約児を受け入れしていいことになっています。

幼稚園はこのような基準はありませんが、今年の例でいいますと90名以上の申し込みがあり、半数ぐらいの方が抽選で漏れています。その方々は、1年待っていただくとか、半田市や東浦町の幼稚園に通っていただいておりますが、保育園の定員に余裕があれば自由契約児という順序になります。措置児童と自由契約児で差があるのはやむを得ないことで、国の法律、制度によっています。(民生部長)

今の現状に国の制度が追いついていない部分があります。以前は、勤めている方がやむを得ず子供をあずけていましたが、現在は、小学校に入る前の集団生活に慣れさせる場になっています。

国は、文部科学省(幼稚園)と厚生労働省(保育園)に分かれています。阿久比町は、保育園と幼稚園を子育て支援課に一本化し、町の裁量の中で行っていますが、国の制度を曲げてまで実施することはできません。

その対応として、新保育園をキャパの大きなものにしたり、廃園予定だった保育園を継続したり、一時休園として受け入れ体制を確保しています。名古屋市でいっている待機児童問題とは違います。

ただ、施設を増やすことはできますが、保育士を受け入れ(雇用)しなければなりません。10年後には子供の人口の波が小学校に移っていき、小学校の先生が不足し、保育士が余ってしまいます。その辺も考えながら、陽なたの丘をはじめとして阿久比町に移り住んでくれた方々が困らないように、これから10年ぐらいは子育てに力を入れていきます。町で幼稚園を持っているのは阿久比町だけであり、放課後児童の保育など、お勤めの方が困らないようにしていきたい考えています。

(町長)

#### 4. 参加者との懇談

##### 《町制全般に関して意見交換》の主旨要約

要望) 役場前の信号をスクランブル交差点(歩行者と車の分離信号)にしてください。(陽なたの丘)

答) 一度持ち帰って、防災交通課を通じて半田警察署に聞きます。(総務部長)

質問) 陽なたの丘から板山に抜ける農道を抜け道として使用する人がいて、3回交通事故の現場に出会いました。議会でも取り上げられたようですが、何か理由があって規制しないのですか。

もう1点、巡回バスのブルーラインの陽なたの丘内のバス停の位置が、家の目の前や裏だったりしますが、公園や集会所の前などに設置するよう考慮してもらえま

せんか。

最後に、「蒼空のまち」につながる一本道のスピードを抑制するように舗装に細工をすることなど対応ができませんか。(陽なたの丘)

答) 巡回バスのバス停の位置は、持ち帰って調査してみます。スピードの話は、陽なたの丘から強い要望があり、宮津保育園の前と集会所前の道路に「スピードおとせ！」の看板を2か所、一旦停止のラインを公安委員会が設置しました。

今後、保育園の前と宮津山田集会場の前にカラー舗装をする予定です。(総務部長)

提言) これは、意識の問題だと思いますが、やってはいけないことの意識づけをすることが大切であり、事前に対策をすることが町のすべきことではありませんか。

(陽なたの丘)

答) 意識啓蒙は必要であり、道路の構造を変えることも考えなければならないと思いますが、抜け道は便利なので利用するものであり、陽なたの丘にお住まいの方も利用すると思います。道をよくすれば町民が利用するよりも通過車両が増えます。

一度交通量の調査をしたいと思います。また、道路に関することは、管理者である町と警察の調整が必要ですのでなかなか簡単ではありませんが研究します。

(町長)

質問) 新庁舎は行政だけのものですか。(宮津団地)

答) もちろん町民のものでもあります。(町長)

質問) 宮津団地老人憩の家は、壁は穴だらけ、畳は擦り切れ、雨戸は壊れた築30年で老朽化した建物です。修繕を自治会で負担させるのはいかがなものですか。

(宮津団地)

答) 大規模修繕制度がありますので、800万円までの工事は町が半額負担します。他地区でもこの制度を利用して建て替えました。(町長)

提言) 先日、朝方5時すぎに緊急地震速報がでました。基準では震度5弱以上が予想されるときにJアラートにより発表されると思いますが、阿久比町は速報値で震度2か3でした。鳴らないに越したことはありませんが、朝方でびっくりしたので、県や国に問題提起をしてください。(宮津団地)

答) 予報ですので鳴らないより鳴ったほうが良いとは思いますが、驚かれたと思います。地震発生前の速報ですのでご理解いただきたいです。(町長)

閉会のあいさつ)

要望等は、個人の意見ではなく、自治会としての意見として、精査していただき  
挙げていただきたいと思います。

区長、自治会長は大変かもしれませんが、このようなシステムで処理しております  
のでご理解願います。(町長)